



※★
事業名： 百年前の長崎手彩色絵葉書で長崎の魅力を再発見

※★
実施者： 長崎手彩色絵葉書 代表者 下條 正仁

住所：

電話：

メール： ehagaki_nagasaki@yahoo.co.jp

《事業概要》※★

約百年前の美しい街並みを写した長崎の手彩色絵葉書をご紹介します。手彩色絵葉書に撮影された「まちぶらプロジェクト」のエリアは当時の彩を残しています。人々の笑顔は平和の心に溢れていると私は感じました。上野俊之丞を代表とする長崎から普及した写真技術により、日本古来の版画と水彩画の技術で長崎の女性の手で作成された絵葉書は、原爆の被害を受ける前の長崎を撮影し、カラーで彩られたものとして大変貴重なものです。WEB等で絵葉書を紹介するとともに他のプロジェクト等に画像を提供します。

《事業のきっかけエピソード》※★

トーマス・グラバーさんと思われる男性が長崎を訪れた際の絵葉書だと思いますが、国旗を掲げ多くの人に喜びの笑顔が残されています。まさしく、平和の心に溢れていると私は感じました。原爆の被害を受ける前の長崎を撮影しカラーで表現した多くの手彩色絵葉書には素晴らしい笑顔が満ち溢れていることに驚きを受けました。さまざまな文化が融合したステキな「華和蘭（変わらん）輝きの長崎」を未来に伝えたいと考えています。

《事業の中で大切にしているコト・モノ・キモチ》※★

絵葉書を初めてご覧になった方は「不思議なことに懐かしく ほっこり と ところが暖まる」といいます。誰もが生まれながらもつ「平和の心」に触れるからだと感じます。“PEACE begins with a Smile.” 笑顔のある生活に平和は生まれると信じます。絵葉書だけではなく人々の「手」を添えることで「好き」な長崎が「ステキ」になることを願っています。

《事業者としてのセールスポイント（強み）》※★

当時の彩色をほぼそのままの状態に残した、歴史的に貴重な手彩色絵葉書を500枚以上所蔵しており、他では見ることができない絵葉書が豊富です。絵葉書コレクションが出版されたり、長崎大学図書館には絵葉書が所蔵されていますが、豊富な絵葉書コレクションを無償提供しているのは当事業だけだと自負しています。長崎市の「平和の文化」事業にも認定されており「平和賛成！」を掲げて、多くの方に絵葉書の貸与を行なっております。

《事業者として困っている部分（弱み）》※★

絵葉書が撮影された場所に展示依頼を進めていますが、長崎市の開発に伴い、その場所が特定しにくくなっています。また、他事業との連携が不十分ですので、絵葉書を使用したい事業者とのマッチングがあると助かります。絵葉書に興味を持った方はご連絡いただきたいと思います。

《「これならまかせて！」（すぐにできる協力について）》

画像ファイルの無償提供（ehagaki-nagasaki.com）

《繋がりのある人・よく話す人》

《これまで作ったもの(パンフレット、本、イベントチラシ、マップなど)》

- ・長崎丸山はなまちマップ(長崎市まちなか事業推進室)
- ・絵葉書展示(ナガサキピースミュージアム)
- ・市内関係店舗での絵葉書展示

《認定事業以外に取り組んでいるコト・頑張っているコト》

- ・長崎開港450周年記念連携事業認定
- ・長崎市「平和の文化」事業認定(認定 第4号)
- ・絵葉書を平和のピースとして世界に広げる「PEACE by PIECE Nagasaki」
(facebook.com/PeacePieceNagasaki)にて「平和賛成!」「Say YES to Peace!」
を絵葉書と共に紹介しています。
- ・宝箱をひっくりかえして広げるように、長崎のステキを
世界に広げびっくりさせようと「IKASAGAN」(facebook.com/ikasagan.nagasaki)
にて情報発信を開始しています。

《フリースペース》